年間授業計画 様式例

高等学校 令和6年度（３学年用） 教科　工業・電気　科目 選択・資格取得

教　科：工業・電気　　科　目：選択・資格取得　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A　組

教科担当者：（Ａ組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）（ 組：　　）

使用教科書：（　　）

教科　工業・電気　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】工業の各分野の技術に関する課題を発見し、工業技術の進展に対応し解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】工業の各分野に関する技術の向上を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　選択・資格取得　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
第2種電気工事士合格後、第1種電気工事士合格のため理論、法規、施工方法、電力系統図等を今までの知識、技能を元に合格を目指す。	今までの学習成果をもとに、第1種電気工事士筆記試験問題を理解、解答ができる。技能試験問題で完成できる。	・与えられた条件での配線図について、複線図にでき、配線できるカ。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第1種電気工事士につて	試験の概略、日程	【知識・技能】 ・第2種電気工事士との関連、第1種電気工事士の概略、日程 【思考・判断・表現】 ・試験の内容、日程等見てイメージがつかめ表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	4
	第1種電気工事士筆記試験	基本事項の確認	【知識・技能】 ・電気基礎理論、機器、送配電、法規等について基本が理解できる。 【思考・判断・表現】 ・過去の問題を見てイメージがつかめ表現できる。過去問をパターン化できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	16
	第１種電気工事士筆記試験過去問題	過去問題の研究	【知識・技能】 ・代表的な過去問題を理解できる。 【思考・判断・表現】 ・問題をパターン化し理解し解答できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・過去問題を解答して、理解を深めようと主体的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	10
2学期	第1種電気工事士筆記試験過去問題	過去問題を過去5年分解答を繰り返す	【知識・技能】 ・パターン化した過去問題を5年分遡って解答できる。 【思考・判断・表現】 ・繰り返し過去問題が出題されていることがわかる。。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・過去問題の正解率が向上できるようになる。	○	○	○	14
	第１種電気工事士技能試験	公開問題の研究	【知識・技能】 ・第2種電気工事士技能問題との違いを理解し、問題から複線図を作成できる。電線の処理方法、部品の取り付け方法等を理解する。 【思考・判断・表現】 ・複線図を描くことができ、配線が完成できるように技能試験のポイントを理解し、配線を完成する力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・技能試験の課題が完成できる。	○	○	○	16
3学期	第1種電気工事士を受験して	受験勉強を通してのまとめ	【知識・技能】 ・第2種との違い等、理論、施工、送配電、技能でまとめ確認する。 【思考・判断・表現】 ・合格、不合格の結果からなぜなのかを理解考察する。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・結果いかんによらず前向きになれているか	○	○	○	10
							合計 70